



【小学校総合的な学習の時間(自然)】

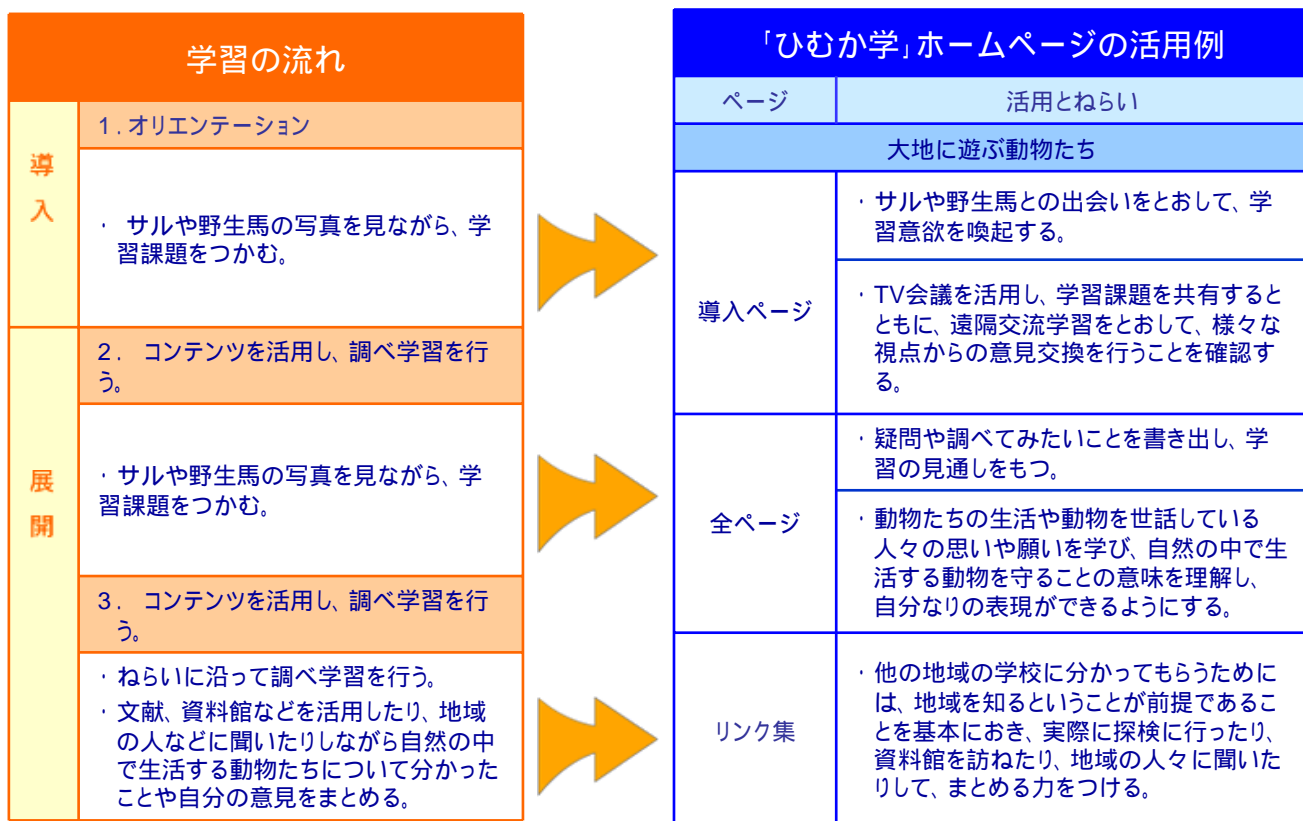
「大地に遊ぶ動物たち～ふるさと宮崎を学ぶ～」小学校第6学年における活用について

～基本的な考え方～

「総合的な学習の時間」におけるTV会議を活用した遠隔交流学习（「みやざきIT推進研究会～教育部会～」(宮崎県)における実践)の例を示すものである。

「太陽がいっぱいみやざき」から、「天と大地の恵み～大地に遊ぶ動物たち～」における例示であるが、各学校の実態に応じた構成を行い、展開できるものとして示している。ねらいは次のとおりである。

- ・調べたことや意見を発表したり交流したりすることとおして、表現力やコミュニケーションの力を高めることができる。
 - ・「地域の自然」に着目した探究活動をとおして、ふるさとのよさを実感し、地域のためにできることを考えることができる。
- 各学校で地域情報を共有する取組を進める。



展 開	4. 調べたことを発表し、意見交換を行う準備をする
	<ul style="list-style-type: none"> ・調べて分かったことや発見、疑問、自分の意見を発表する準備をする。 ・交流校の子どもたちが分かるように発表内容を工夫する。 ・発表のための提示資料等を作成する。
終 末 ・ 発 展	5. 発表をし合い、意見交換を行う。
	<ul style="list-style-type: none"> ・TV会議システムを使って意見交換を行う。 ・遠足等で都井岬や幸島を訪れる機会を設定する。



・発表することをおして、自信をもたせ、コミュニケーションの力を高める。
 ・他地域の学校の子もたちと意見交換を行うことにより、学校間の交流を深める。
 ・学習した地域を訪問し、その地域の自然のすばらしさを実感する。